

発生動向の概況

手足口病の定点当たり報告数は、第30週4.3人から第31週5.0人と増加し、第21週以降増加傾向が続いています。地域別にみると、四国中央保健所、今治保健所で多発しています。**ヘルパンギーナ**は、第29週7.1人から第30週4.4人、第31週4.3人と減少しましたが、西条保健所、八幡浜保健所では引き続き多発しています。これらの疾患は、基本的に予後は良好ですが、まれに髄膜炎や脳炎などを併発することがありますので、発熱以外に頭痛、嘔吐などの症状が出現した場合は十分注意しましょう。患者の鼻やのどの分泌物、便などに排出されるウイルスが、経口・飛沫・接触などによりヒトからヒトに感染しますので、手洗いを励行するとともに、タオルやコップの共用は避けるなど、感染予防に努めましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第29週7.7人から第30週5.5人、第31週5.3人と減少しましたが、高温・多湿で細菌が増えやすくなっていますので、外出後や調理・食事の前、トイレの後は、液体せっけんを使ってしっかりと手を洗い、感染予防に努めましょう。

日本紅斑熱の届出が2例（宇和島保健所管内在住の60歳代男性及び60歳代女性）ありました。日本紅斑熱は、病原体を保有するマダニに咬まれることで感染します。野山や畑、草むらなどに入る場合は、肌が露出しない服装を心がけ、マダニに咬まれないよう十分注意しましょう。また、咬まれた場合は、無理に引き抜こうとせず、医療機関で処置してもらいましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

- 二類感染症 : 結核 4例
- 四類感染症 : 日本紅斑熱 2例 (60歳代男性、60歳代女性)
- 五類感染症 : カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1例 (80歳代女性)
急性脳炎 1例 (10歳未満男性)
侵襲性肺炎球菌感染症 1例 (40歳代男性)

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数)

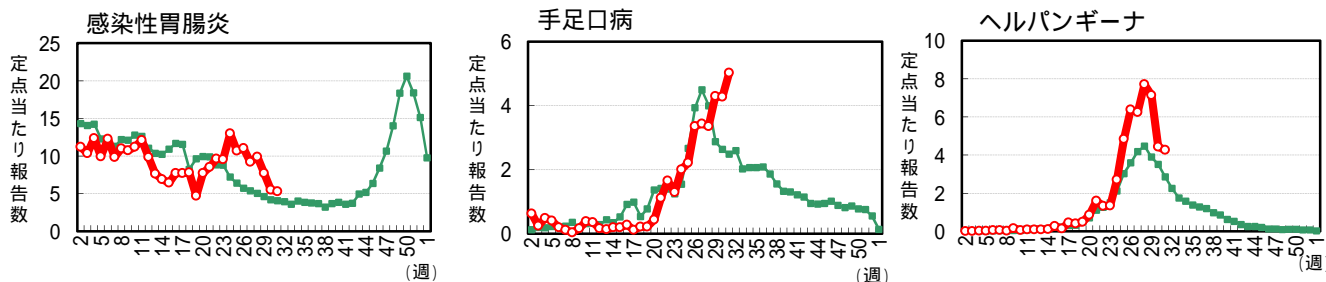
疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
感染性胃腸炎	5.3	減少。
手足口病	5.0	増加。四国中央保健所、今治保健所で多発。
伝染性紅斑	0.4	増加の兆し。
ヘルパンギーナ	4.3	減少するも、西条保健所、八幡浜保健所では多発。

解析評価委員のコメントから

- 感染性胃腸炎 : [東予] まだ少し流行っています。軽症が多いです。
[中予] 引き続きみられますが、減少しています。ウイルス性が多いのですが、細菌性の胃腸炎もみられます。 [南予] 少し減ってきている感じです。
- 手足口病 : [東予] 流行っています。 [中予] 1~2週間前から急に増えてきました。
[南予] 宇和島でも流行とまではいえませんが、まずまず発生しています。
- ヘルパンギーナ : [東予] みられます。 [中予] 減少しています。

過去30週の動向

(● : 過去30週の動向、● : 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 27 年 8 月 4 日現在

感染症流行予測調査事業の1つであるブタの日本脳炎ウイルス抗体検査を7月上旬から9月中旬まで8回実施し、その結果を随時掲載します。現在までの結果を右の表に示しています。

第28週から第29週に今治及び四国中央で採取された手足口病患者検体からコクサッキーウイルスA6型が2例検出されました。また、第28週に松山市で採取されたヘルパンギーナ患者検体からライノウイルスが1例検出されています。

第28週から第29週に松山市で採取された感染性胃腸炎患者検体からサポウイルスが4例、ノロウイルスGI及び下痢原性大腸菌が各3例、アストロウイルスが1例検出されました。また、サポウイルスとアストロウイルスの重複感染が1例ありました。

過去 5 週 検出病原体

(2015年6月29日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
27	6/29~7/5	四国中央 西条	発疹症・不明発疹症 インフルエンザ	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
				インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
				ノロ	糞便	2
				サポ	糞便	3
				ノロ・サポ	糞便	1
28	7/6~7/12	今治	発疹症・不明発疹症 手足口病	コクサッキーA16	咽頭ぬぐい液	1
				コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
				ノロ	糞便	2
				サポ	糞便	3
				サポ・アストロ	糞便	1
29	7/13~7/19	四国中央	ヘルパンギーナ 手足口病	ライノ	咽頭ぬぐい液	1
				コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	2
				アストロ	糞便	1
				ノロ	糞便	1
				サポ	糞便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	2015							合計
	2	3	4	5	6	7		
ウイルス	コクサッキーA6			3	2	2	7	
	コクサッキーA10			2	2	7	11	
	コクサッキーA16			1		2	4	
	コクサッキーB4		1				1	
	ライノ				2	3	6	
	インフルAH3	8	4				13	
	ノロ	11	15	6	5	18	59	
	サポ	1	5	4	5	20	43	
	ロタ	1		8	2	2	13	
	アストロ			2	2	8	14	
	アデノ		2		1	2	5	
	アデノ1		1				1	
	アデノ2	1					1	
	アデノ3					1	1	
アデノ4					1	1		
ウイルス計	22	28	23	22	66	19	180	
細菌	下痢原性大腸菌	3			1	5	12	
	サルモネラ O7					1	1	
	サルモネラ O9				1		1	
細菌計	3			2	6	3	14	

臨床診断別検出結果 (2015年5月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性角結膜炎	不明熱	発疹症・不明発疹症	合計
コクサッキーA6			6				1	7
コクサッキーA10				3		4	2	9
コクサッキーA16			2				1	3
ライノ			4	1			1	6
インフルAH3	1							1
ノロ		27						27
サポ		33						33
ロタ		4						4
アストロ		12						12
アデノ		3						3
アデノ3					1			1
アデノ4					1			1
ウイルス計	1	79	12	4	2	4	5	107
下痢原性大腸菌		9						9
サルモネラ O7		1						1
サルモネラ O9		1						1
細菌計		11						11

注) 表中の検出数は8月4日集計分であり、その後の検出結果(第30、31週分含む)は次号以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2015年 第 31 週 (2015.7.27 ~ 8.2)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 1週前 2週前 3週前 年 齢 別 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-	
	1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎		1) インフルエンザ(入院)
	迅速検査A型	迅速検査B型																					
四国中央	1	1			3	8		23		2		8	1	-	-								四国中央
西 条	1		2		17	57	1	21	2	6		40	3		3							西 条	
今 治				4	5	13	2	55	2	5		28			1							今 治	
松 山 市				6	22	73	3	48	6	14		42	5		1	-	-	-	-	-	-	松 山 市	
中 予					30	24		16	6	7		6	2									中 予	
八 幡 浜				4	1	8		4		5		28	2		5							八 幡 浜	
宇 和 島						13		19				6						1				宇 和 島	
愛 媛 県	2	1	2	14	78	196	6	186	16	39		158	13		10			1				愛 媛 県	
1週前	4	2	2	11	78	203	18	158	6	19	2	164	15		10							1週前	
2週前	5	3	1	11	117	286	16	159	7	30	1	264	16		11							2週前	
3週前				9	127	366	15	124	11	25	1	285	12		11				1			3週前	
0-5ヶ月						4		2		1		2										0	
6-11ヶ月						13		27	1	18		16			1							1-4	
1			2	2	3	25		65		18		37	1		1							5-9	
2				3	7	24		49	2	2		34	2		1			1				10-14	
3				4	12	25	3	21	6			24	2		1							15-19	
4				1	10	19	1	6	3			19	1									20-24	
5				3	15	16		7	2			13	1		1							25-29	
6					9	15	1	1	1			7	1		1							30-34	
7					9	10		2				2	2									35-39	
8					4	6		2				2	1									40-44	
9					2	13	1	1				1	1									45-49	
10-14				1	4	18		1	1			1	1									50-54	
15-19					1	2																55-59	
20-29 ⁵⁾					2	6		2				1										60-64	
30-39															1							65-69	
40-49	1														2							70-	
50-59	1	1																					
60-69															1								
70-79 ⁶⁾																							
80-																							

定点当たり報告数

四国中央	.2	-	-		1.0	2.7		7.7		.7		2.7	.3	-	-							四国中央
西 条	.1	-	-	.3	2.8	9.5	.2	3.5	.3	1.0		6.7	.5		3.0							西 条
今 治		-	-	.8	1.0	2.6	.4	11.0	.4	1.0		5.6			1.0							今 治
松 山 市		-	-	.5	2.0	6.6	.3	4.4	.5	1.3		3.8	.5		.3	-	-	-	-	-	-	松 山 市
中 予		-	-		7.5	6.0		4.0	1.5	1.8		1.5	.5									中 予
八 幡 浜		-	-	1.0	.3	2.0		1.0		1.3		7.0	.5		5.0							八 幡 浜
宇 和 島		-	-			3.3		4.8				1.5						1.0				宇 和 島
愛 媛 県	.0	-	-	.1	.4	2.1	5.3	.2	5.0	.4	1.1	4.3	.4		1.3			.2				愛 媛 県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点		61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点		37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点		8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点		6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は8月5日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2015年 第30週 (2015.7.20～7.26)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島 愛媛県 1週前 2週前 3週前 年齢別 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-		
		インフルエンザ	1) 迅速検査		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	インフルエンザ(入院)
			迅速検査A型	迅速検査B型																					
四国中央						5	5		30				1	5			-	-							四国中央
西条						13	51		30		2	3		36		1		5							西条
今治					2	4	7	10	35		1	6		26		3		2							今治
松山市	4	2	2	2	6	29	105	1	24	3	4		50	7				-	-	-	-	-	-	松山市	
中予					2	23	20		8		4		9	4										中予	
八幡浜						3	8		9		1		31				3							八幡浜	
宇和島					1	1	7	7	22		1	1	7											宇和島	
愛媛県	4	2	2	2	11	78	203	18	158	6	19	2	164	15		10								愛媛県	
1週前	5	3		1	11	117	286	16	159	7	30	1	264	16		11								1週前	
2週前					9	127	366	15	124	11	25	1	285	12		11							1	2週前	
3週前	2	1			15	163	340	12	127	10	31		231	10		13		1					2	3週前	
年齢別							2				1	1	2											0	
				1			15	1	18		6	1	16											1-4	
	1	1			7	2	30		49		10		40	1										5-9	
	1	1			2	6	27		32		2		35	1			1							10-14	
					1	8	22	3	27				21	1										15-19	
				1	1	19	15	3	18				15	5										20-24	
						10	19	7	6	4			17	2		1								25-29	
						8	18	2	3	1			9	1										30-34	
						10	18	1	3	1			3											35-39	
						5	10		1				4	2		1								40-44	
						4	6							1										45-49	
						4	18	1	1				2			1								50-54	
																								55-59	
						2	3								1									60-64	
	1		1																					65-69	
	1		1																					70-	
																	3								

定点当たり報告数

四国中央		-	-			1.7	1.7		10.0			.3	1.7			-	-							四国中央
西条		-	-			2.2	8.5		5.0	.3	.5		6.0	.2		5.0								西条
今治		-	-		.4	.8	1.4	2.0	7.0	.2	1.2		5.2	.6		2.0								今治
松山市	.2	-	-	.2	.5	2.6	9.5	.1	2.2	.3	.4		4.5	.6				-	-	-	-	-	-	松山市
中予		-	-		.5	5.8	5.0		2.0		1.0		2.3	1.0										中予
八幡浜		-	-			.8	2.0		2.3		.3		7.8			3.0								八幡浜
宇和島		-	-		.3	.3	1.8	1.8	5.5		.3	.3	1.8											宇和島
愛媛県	.1	-	-	.1	.3	2.1	5.5	.5	4.3	.2	.5	.1	4.4	.4		1.3								愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月29日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 2015年 第30、31週 (2015.7.20～8.2)

疾病名	類 型	二類					三類感染症																四類感染症														五類感染症																
		(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8)回帰熱	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(14)重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	(19)チクングニア熱	(20)つつが虫病	(21)デング熱	(25)日本紅斑熱	(26)日本脳炎	(34)ポツリヌス症	(35)マラリア	(37)ライム病	(41)レジオネラ症	(42)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウィルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	(4)急性脳炎	(5)クリプトスポリジウム症	(6)クロイツフェルト・ヤコブ病	(7)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(8)後天性免疫不全症候群	(9)ジアルジア症	(10)侵襲性インフルエンザ菌感染症	(11)侵襲性髄膜炎菌感染症	(12)侵襲性肺炎球菌感染症	(13)水痘 (入院例)	(14)先天性風しん症候群	(15)梅毒	(16)播種性クリプトコックス症	(17)破傷風	(19)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(20)風しん	(21)麻しん	(22)薬剤耐性アシネトバクター感染症							
第30・31週報告数	愛媛県	4																2										1	1						1																		
	保健所別	四国中央																											1																								
		西条																																																			
		今治																																																			
		松山市	1																											1							1																
		中予	3																																																		
八幡浜 宇和島																			2																																		
週推移	愛媛	31週	1																									1									1																
		30週	3																2											1																							
		29週				1													1																																		
		28週	5			3																																															
2015年累積数	愛媛県	122			7			3	3					1			1	11							7	5	3	4	2		1	7	6		1	7	1		3	1		1											
	保健所別	四国中央	13															1										3																1									
		西条	16																						1			1																									
		今治	13			3														2							1																										
		松山市	35						1	2					1				5						3	4	2		2	1	1	1				2	1		1									1					
		中予	6			1																			1			1																									
		八幡浜 宇和島	21 18				3																		2																												

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。
・医療機関からの診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(8.5集計)

全国 定点把握感染症 2015年 第29、30週 (2015.7.13～7.26)

(定点当たり報告数)

	インフルエンザ ¹⁾	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎 ²⁾	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾	
29	愛媛県	.1	.0	.3	3.2	7.7	.4	4.3	.2	.8	.0	7.1	.4		1.4					
週	近畿																			
	香川県	.0		.7	1.4	3.9	.3	10.0	.9	.6	.1	3.9	.3			.2		.2	1.2	
	徳島県	.3		.4	1.0	4.3	.5	6.2	.1	1.1		1.2	.2		.3					
	高知県	.0	.3	.1	2.0	2.1	.5	2.4	.2	.4	.0	2.0	.2		.3				.8	.1
	全 国	.1	.2	.6	2.5	4.4	.4	10.2	1.2	.6	.0	3.3	.6	.0	.7	.0	.0	.1	.3	.0
	北海道	.0	.3	.9	3.6	3.1	.7	2.8	1.0	.4		.6	.8		.5	.2		.0	.7	
	東北	.0	.1	.6	2.3	3.5	.2	7.7	1.0	.6		1.3	.3	.0	.4	.1	.0		.4	.0
	関東	.0	.1	.7	2.6	4.6	.4	14.1	1.6	.6	.0	3.2	.6		1.1	.0	.0	.1	.3	.0
	甲信越北陸	.1	.0	.5	2.3	4.2	.3	9.9	1.4	.6	.0	2.6	.7	.0	.2	.0	.0	.0	.4	.0
東海	.0	.0	.5	3.0	4.0	.4	6.2	1.1	.5	.0	6.5	.3		.3	.1		.1	.4		
近畿	.0	.0	.5	1.9	4.0	.6	12.9	.9	.5	.0	2.6	.4	.0	.4	.1		.1	.3		
中国四国	.1	.2	.4	2.2	4.9	.3	6.8	.3	.6	.0	2.9	.5	.0	.7	.0	.0	.0	.3	.0	
九州沖縄	.6	.7	.4	2.5	5.4	.4	8.3	1.1	.7	.1	4.7	1.1	.0	1.6	.0	.0	.1	.3	.0	

(7.22集計)

30	愛媛県	.1	.1	.3	2.1	5.5	.5	4.3	.2	.5	.1	4.4	.4		1.3					
週	近畿																			
	香川県	.0		.6	1.4	3.0	.2	4.3	.4	.4		2.6	.2		.6				1.0	
	徳島県	.0		.4	.9	4.0	.3	4.7	.0	.8	.0	.7	.1		.3					
	高知県		.3	.1	1.4	2.1	.4	3.2	.2	.5		2.6	.6		.7		.3		.5	.1
	全 国	.1	.2	.5	1.7	3.4	.3	9.4	.8	.6	.0	2.8	.5	.0	.8	.0	.0	.1	.3	.0
	北海道	.0	.2	.8	2.8	2.1	.3	3.9	.9	.3	.0	1.0	.7		1.0	.2		.0	.4	
	東北	.0	.2	.4	1.5	2.4	.3	9.9	.7	.6	.0	1.6	.3	.0	.5	.0	.1	.0	.4	.0
	関東	.0	.1	.5	1.8	3.5	.4	13.0	1.0	.6	.0	3.2	.5	.0	1.0	.0	.1	.1	.3	.0
	甲信越北陸	.0	.0	.4	1.7	3.4	.3	11.2	.8	.5	.0	2.7	.5	.0	.3	.0		.1	.2	.0
東海	.0	.0	.4	1.8	3.3	.4	6.0	.7	.5	.0	4.8	.3		.4		.0	.1	.4		
近畿	.0	.0	.4	1.3	3.3	.3	10.4	.7	.5	.0	2.0	.4	.0	.6	.0	.0	.1	.5		
中国四国	.0	.2	.3	1.7	3.9	.3	5.2	.3	.5	.0	2.2	.4		1.0	.0	.0	.1	.2	.0	
九州沖縄	.5	.8	.4	1.8	4.2	.3	6.8	1.0	.7	.0	3.2	1.1	.0	1.9	.0		.1	.3		

(7.29集計)

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

